

4 中学校用予防教育教材

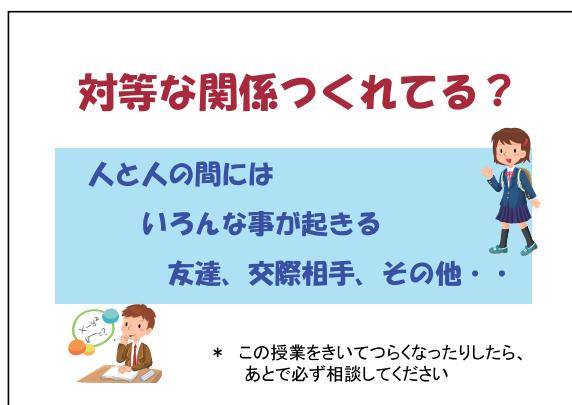
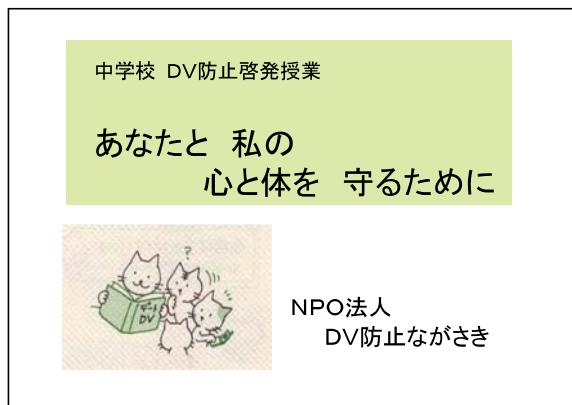
(1) 中学校での授業の流れ（90分の場合）

授業内容	資料・スライド番号
暴力について考える	スライド1～6
身近なDV事例のロールプレイ	資料1・1 シナリオ スライド7～9
デートDVについての説明	スライド10～13
DVが起きる背景や、男女共同参画について説明	スライド14～17
休憩	スライド18
DV家庭の中の子どもについて	スライド19
相談された時や自分が被害を受けた時の対応方法	スライド20～22
前半まとめ	スライド23
対等な関係をつくるためのワークショップ2種	資料2・1, 2・2 スライド24～38
対等な関係のロールプレイの再演	スライド39～40 資料1・2
最後のまとめ	スライド41
アンケートの記入	スライド42 資料3

上記の流れは、90分を想定していますが、実際に学校で授業を実施する場合は、特別活動等の時間に、50分枠で実施することが多いと考えられます。スライドの中から、学校の実態に応じて、必要なものを選んで構成しても良いと思います。

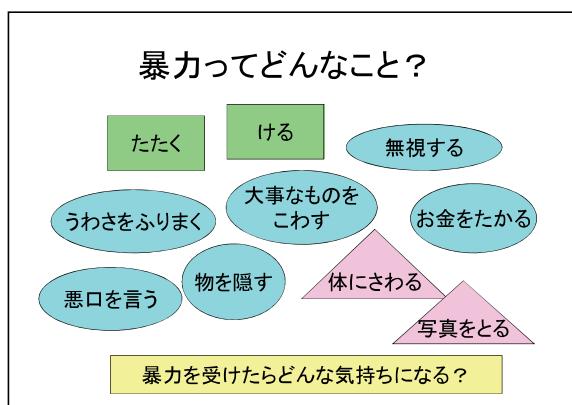
実際に中学校で50分で実施した授業の指導事例（p23～24参照）を掲載していますので、参考にしてください。

(2) 中学校用プレゼンテーションソフトスライド（以下「スライド」という）画面と解説



スライド1

生徒の中には、すでに交際相手から暴力を受けたことがある人、両親の間に暴力が起きている人、両親が暴力で離婚した人なども含まれている可能性があります。この授業でつらい気持ちを思い出すきっかけになる可能性があるので、*の言葉は必ず伝えます。相談先も、養護教諭とか、講演者の相談先とか、具体的に紹介します。



スライド2

画面を出す前に、生徒たちに「暴力ってどんなこと？」と質問を投げ掛け、数人の生徒に答えてもらいます。多くの生徒は、叩くなどの身体暴力のみが暴力だと思っているので、その他にもいろんな暴力があることに気付かせます。暴力を受けた時の気持ちについても生徒に問い合わせて答えてもらいます。数人から聞いた後で、アニメーションで画面を順次出します。

つらいと感じることは 暴力です



体への暴力
…たたく、ける

気づきやすい暴力



心への暴力
…暴言、無視、どなる、物をかくす、うわさをふりまく、お金をたかる



性的な暴力
…勝手に体にさわる、写真をとる



スライド3

暴力かどうかは、する方が決めることではなく、受けている本人がつらいと感じるのは暴力です。暴力には体への暴力のように気付きやすい暴力と心への暴力や性的暴力のように、暴力だと気付きにくい暴力があることを知らせます。これらの暴力の中にはいじめと言われる行為も多く含まれており、自殺など重大な結果になることもあります。

「プライベートゾーン」って知ってる?



男子も女子も、水着でかくれる部分は、ぜったいに
かってに見られたり、さわられたりしては、いけないところ。
もしそういうことがあつたら、必ず大人や先生へ相談を。

スライド4

性的暴力を防止するために、プライベートゾーンという言葉で、胸やお尻など、性的な部分を表現することを知ってもらいます。プライベートゾーンへの暴力は相談しにくいですが、性暴力という犯罪であり、被害者を増やさないために、必ず相談してほしいということをしっかりと伝えます。

暴力を受けていることに早く気づこう



つらい、苦しい、不安
いじめも DVも暴力です



ガマンしていると、**体調不良**になったり、
自分への**自信をなくしたり**する

暴力をしている人は、自分で気づいていないことが多い
いやなことはNOと言つてい 最初が大事

暴力を受けていい人なんて 一人もいません

スライド5

暴力を受けていることに気付くのは難しい場合もあるので、つらい、苦しい、不安などの気持ちになった時は、我慢しないことが大事と伝えます。我慢すると暴力がエスカレートしていくので、相手にNO(いやだ)と伝えたい。しかし、どうしても言えなくて、かえって自分が情けないと思うこともあるので、言えない場合は、まず友人や先生に話してみるのもいいと伝えます。

暴力はどんなときに起きている？

- 力の強いほうから → 弱いほうに
(いろいろな力を使って 相手を 支配する)



人数が多いほう → 少ない方
健康な人 → 病弱、障害のある人
腕力の強い人 → 腕力の弱い人
大人 → 子ども
男人 — DV — **女人**



いろいろな力の差はあっても
私たちは「対等」です

スライド6

暴力が力の差のあるところに起きやすいことを説明し、特に、夫婦や親しい関係の男女の間に起きる暴力をDV(ドメスティック・バイオレンス)ということを認識させます。中学生以上になると体力の男女差も出てくるし、社会人になると経済力の差も大きくなることで、女性が被害者になりやすいことを知らせます。

では、ここでロールプレイを見てください



スライド7

ここで、あらかじめ依頼しておいた生徒4人に前に出てもらって、スライド⑧、⑨のロールプレイを演じてもらいます。他の生徒たちには、自分だったらどんな気持ちがするか、考えながら聞いてほしいと伝えます。シナリオは、配布資料1です。劇が終わってから、演じた時にどんな気持ちがしたかを演じた生徒にたずねます。

シーン1 二人が対等ではないときの会話

春夫 今度の日曜、10時にいつもの所で待ってるから。
夏子 ごめん、その日、悪いけど明子と会う約束したの。
春夫 え～明子だって？ 明子なんかとあまり約束するなよ。
夏子 でも、あの、修学旅行の打ち合わせもするんだよ、同じ班だし…。
春夫 お前！ おれと明子とどっちが大事なんだよ！
夏子 でも、もう約束したし、打ち合わせすんだら買い物にも行こうって…。
春夫 買い物だあ？ そんなのおれが一緒にいてやるよ。今すぐ明子に電話してことわれよ！
夏子 わかったよ…。断るよ。
春夫 そうだよ、最初からそう言えばいいんだよ。これからはおれにだまって勝手に予定決めるなよ。

スライド8

ロールプレイは暗記する必要はなく、原稿を見ながらラジオドラマのように演じてもらえば十分です。悪い役を担当した生徒には、「演じるだけでも嫌な気持ちだったよね」とか、「あなたの性格とは違う役割で大変だったね」などとフォローします。

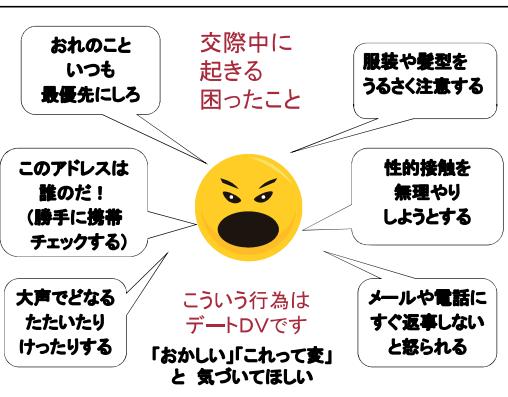
シーン1は、日曜日の予定を話合っている2人です。

シーン2 二人が対等ではないときの会話

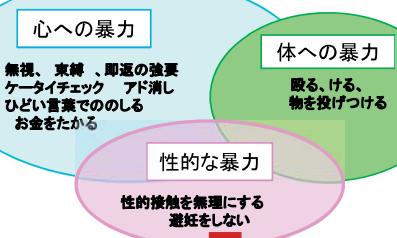
冬子 ねえ、ねえ、秋夫、ケータイ、ちょっと見せて?
秋夫 え、なんで? いやだよ。
冬子 いいから見せてよ! あれえ、女の子からメール来てる
じゃないの、ひどい! 私と付き合うなら、他の
女の子のアドはいるはずでしょ! 削除しといてあげ
るからね。
秋夫 えー、クラブの仲間のメアドだよ、削除しなくたっていい
じゃないか。
冬子 私と付き合うなら他の子のアドレスは削除するのが常識
じゃん。私だって秋夫以外の男子のアド、全部削除したん
だよ。それとも他の女の子と付き合いたいってわけ?
秋夫 そうじゃないけど…。いいよ、分かったよ。他の女の子とは
もう絶対メールも電話もしないから。

スライド9

シーン2は、携帯電話を巡るトラブルで、実際にはとても多いのです。



DVとは？ いろんな暴力を使って相手を自分の思い通りにすること

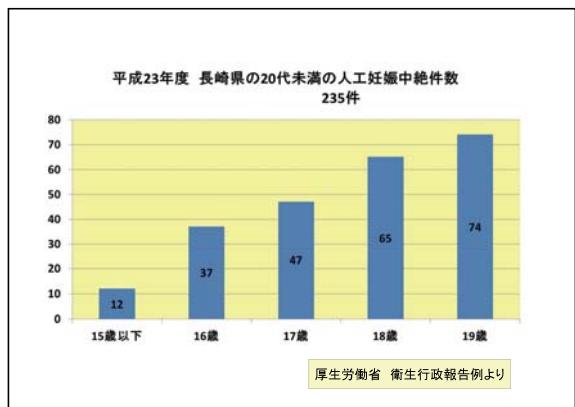


スライド10

男女の交際は、楽しいこともあり、お互いを成長させるはずのものだけれども、実際にいろいろな困ったこともたくさん起きていくことを、先のロールプレイの中の例を挙げながら、説明します。服装や髪形は、自分らしさを表わす大切な部分であることなども話します。電話やメールの即返信の強要やメールチェックが付き合っている人同士で、とても多いことを話します。こういうことがあつた時に、「おかしい」、「何か変」と気付いてほしいと強調します。高校生女子では、すでに5人に1人がこのような被害を受けていることも伝えます。

スライド11

いろんな暴力を使って相手を思うようにすることがDVで、体への暴力だけではないことを説明します。体への暴力は気付きやすいが、心への暴力や性的暴力は気付きにくいこともあります。携帯電話は即返信を強要するなど、束縛の道具になりやすい。性的な暴力は、予想外の妊娠などが起きやすい。「好きだから当然」じゃなく、「好きでもNO」と言つていいこと、相手のNOを受け入れる対等な関係が大事だと強調します。



スライド 12

長崎県を含む九州では、10代の人工妊娠中絶が多いことについてデータを示すことで知らせます。スライド⑪に戻って相手を大切にすることは、相手の心も体も、未来も大切にすることだと伝えます。妊娠を防ぐ完全な方法はないので、少なくとも経済的に自立していない間は、性的接触をもつことには慎重であってほしいし、もっとお互いの未来を大事にした上で一緒に学んだり楽しんだりする方法はたくさんあると思うと伝えます。

暴力に気が付かないのはなぜ？

- ・束縛されても、たたかれても、相手を好きだから？
- ・やさしいときもあるから？
- ・おこらせた私が悪いから？
- ・付き合いやめるって、こわくて言えないから？

スライド 13

コミックやドラマ、小説には、つらいラブストーリーがたくさん出てくるので、実際につらい思いをしてもそれが暴力だと気付きにくいことが多いです。気付きにくい理由を画面に沿って説明します。

暴力はなぜなくならないの？

- ・相手が悪かったら、多少の暴力はしかたがないのかな？
- ・口で言えないから暴力をふるってもいいのかな？
- ・男は女よりも強くないとだめなのかな？

どんな場合も暴力は許されない！

スライド 14

みんなが暴力は悪いと思っているはずなのに、なぜ、なくならないでしょうか？画面にあるような気持ちをみんな少しづつもっていませんか？

でも、どんな理由があってもぜったい暴力はいけないと皆が思わないと、暴力はなくなりません。

男女共同参画を表す資料

(家電カタログや、チラシ、CMなどから
男女が平等でない内容など、わかりやすい
例を工夫して入れる)

スライド 15

家電カタログや、広告チラシには、男女共同参画社会とは違って、男性は仕事、女性は家事育児、食事作りなどといった性別役割分業を、無意識に強調したものが意外に多いのです。それらを日頃気を付けて集め、生徒に気付かせるような画面を用意します。

自分らしさって何だろう？



- ・泣いてはいけない
- ・弱音をはかない
- ・働いて家族を養う
- ・女性をひっぱるのが男らしさ ??

- ・すぐ泣く、おしゃべり
- ・ひかれめ、主張しない
- ・家事や育児は女の仕事
- ・やさしくて、すなおなのが女らしい ??



男女どちらも 自分らしさを 大切にしたい
男女共同参画社会基本法(1999)

スライド 16

前のスライドの例を挙げながら、いつのまにか偏った男らしさ、女らしさにとらわれていないか、考えてもらいます。自分が男らしく強くないといって悩んでいる男子、女らしくないと親から批判されている女子などがいるので、らしさよりも個性を大事にしていこうと話します。社会科の授業で学習した男女共同参画社会基本法を思い出してもらいます。

男女共同参画社会に生きる



- 1 男女とも人権(生きていくために必要なこと～学校に行く、安心してくらすなど)が守られる
- 2 古い制度や習慣にしばられない
- 3 何かを決めるときには男女一緒に参加して決める
- 4 家事や育児、仕事、地域の活動も、男女いっしょに協力して行う
- 5 世界中で協力して男女平等をすすめる

男女共同参画社会基本法の5つの基本理念

スライド 17

男女共同参画社会基本法の理念を確認します。

男女平等の社会をつくることが暴力をなくす一歩であること。でも、世界的な男女平等のランキングは、日本がまだ低いことを話します。(例えば、2012年世界経済フォーラムの指標では、日本は世界で101番目という低さだった、など)。

ちょっと休憩します



スライド 18

休息時間をとります。前半が重い話題なので、生徒の様子を見て、軽い体操をしたり、気持ちをほぐします。

家の中で暴力がある家は多い・・・・

夫婦間で身体的暴力
を経験した妻の割合
25. 9%

内閣府の調査
(平成23年度)

- ・恥ずかしい、人に言えない
- ・自分のせいで暴力がおきると思う
- ・お母さんを守れないのがつらい
- ・頑張っていい子でいようとする
- ・苦しい気持ちを暴力で表わしてしまう

親の暴力や離婚は 子どもの責任ではない



暴力のない生き方を選ぶことができる！
自分を大切にした生き方を選ぶことができる！

スライド 19

国の調査で家庭内の夫から妻への身体的暴力が 4 人に 1 人と、とても多いことを伝え、その中で暮らす子どもも皆の予想よりも多いことを話します。家庭の中で子どもがどんな気持ちで過ごしているかを説明し、親の暴力があつたり、いろんな理由で離婚したりしても、それは大人の責任であって、子どもには全く責任がないことをしっかりと伝えます。同時に、家庭に暴力があつても、自分の生き方は自分で選ぶことができる、暴力のない生き方をしている人がたくさんいることを強調します。

もし友達が暴力の被害にあっていたら

- ・友達の話をゆっくりきこう
- ・「あなたは悪くないよ」と言ってあげよう
- ・秘密を守ろう
- ・先生、大人や相談機関に相談してみるようすめよう

まず あなたが相談してもいい



スライド 20

友達から相談を受ける場合がこれから多くなること、男子も女子から相談を受ける場合があることを話し、最初に相談された時の対応がとても重要です。「あなたは悪くないよ、暴力はふるう方が悪いんだから」ということを、口に出してしっかり伝えてあげることが大事です。自分たちだけで解決するのは難しいので、先生や大人への相談が必要だと話します。

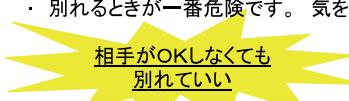
もし友達が誰かに暴力をしていたら

- ・「暴力はどんな理由があっても許されない」とはっきり言おう
(見ないふりは やめよう)
- ★ 暴力は ふるう本人が
決心すれば やめられる
(つらい、苦しいときは 助けを求めるよ)

スライド 21

いじめの問題でも、被害を受けている人の立場からは、見て見ぬふりは、加害者側の立場にいることになってしまうことを説明します。そして、暴力をする側も苦しい気持ちがあるので、暴力をふるう自分を変えたいと思ったら、勇気を出して相談することが大切だと伝えます。

もしあなたが被害にあったら

- ・自分を責めない
 - ・まじめでやさしい人ほど被害にあいややすい
 - ・別れるときが一番危険です。気をつけよう
- 
**相手がOKしなくても
別れていい**
- ・一人で考えず、必ず誰かに 相談しよう

スライド 22

高校生では付き合っている女子の5人に1人が被害を受けています。真面目で優しい人は相手のことばかり考えすぎて、自分の気持ちを考えない傾向があり、被害にあいややすいのです。そして、相手の許可を得て別れようとして、結局、別れられないことが多いのです。別れたいときは、相手の同意はいりません。逆の立場からは、振られるのはつらくて悲しいことだけど、それも大切な経験になると話します。別れ話は危険が伴うことも多いので、注意が必要です。

今までのまとめ

- ・暴力は体への暴力だけではない
- ・この世の中に暴力を受けていい人はいない
- ・どんな場合も暴力は許されない
- ・つきあっている人は自分の「もの」ではない、
 自分は相手の「もの」ではない
- ・暴力に早く気づこう
 怖い、苦しい、不安…という気持ちになつていませんか？

スライド 23

前半のまとめとして読み上げて確認します。

対等な関係ってどういうこと？

- お互いの心、体、考え方、時間、友人や家族を大事にする（携帯チェック、アド消し、即返の強要、束縛などは、してはいけない）
- お互いにイヤなことはNOと言える相手のNOを尊重できる
- 気持ちをことばで伝え合うことができる



いっしょにいると安心できる

スライド 24

では、これから後は、暴力のない対等な関係について考えてみます。画面を読んで確認します。

何よりも大事なのは、誰かと一緒にいるときに安心かどうかです。

～対等な関係を作るために～

自分を大切にすることは、自分の気持ちを大切にすること

『自分の気持ちを大切にすると暴力に早く気づくことができる』



スライド 25

対等な関係は、男女間、恋人間だけではなく、友達同士でもとても大事なことです。お互いが自分を大切にするために、自分の気持ちを大切にすることを、今から二つのワークをしながら考えてみます。

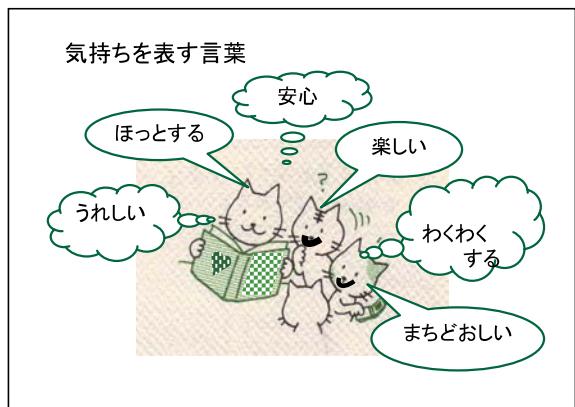
中学校用資料2-1

気持ちを表す言葉を、できるだけたくさん書いてみよう



スライド 26

配布資料2-1のワークシートのイラストを画面で見せて、初めに何人かに、書き出しの言葉を考えて言ってもらいます。「うれしい」とか「悲しい」とか、気持ちを表す言葉が出たら、他にどんな気持ちの言葉を知っているか、それぞれ筆記用具を出して書いてみてください、と促します。生徒の間を歩きながら、いい言葉があったら読み上げます。



スライド 27

スライドに注目してもらい、気持ちを表す言葉がたくさんあることを確認します。もつと時間があったら、いっぱい思い付くでしょうねと、後で考えてみてほしいことも伝えます。



スライド 28

楽しい、うれしいというポジティブな言葉ばかりでなく、悲しい、みじめ、くやしいという気持ちもとても大事な気持ちです。怒りの気持ちの奥には、悔しい、がっかりなど、いろんな気持ちが隠れています。そんなネガティブな気持ちを抑え込まないで、言葉にし、誰かに聞いてもらうことで、暴力で表現しなくともよくなります。



スライド 29

今日は、気持ちを表すことばを使って対等な関係をつくるために、I メッセージ、YOU メッセージという言葉を覚えてもらいたいと思います。友達に大事なコミックを貸したのに、相手が忘れてしまったみたいで、なかなか返してくれない、そんな時に何と言って相手に伝えますか？



スライド 30

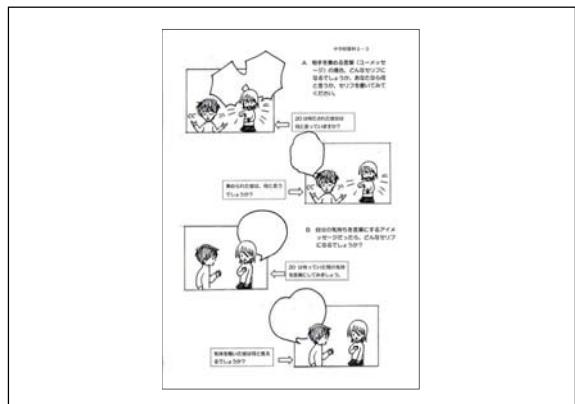
これは相手を責める言い方で、こういう言い方をYOUメッセージといいます。英語で相手を責める時はYOUが主語になるので、YOUメッセージといいます。



スライド 31

反対に、自分の気持ちを話すときは、英語でいう時はIが主語になります。これがIメッセージです。違いが分かるでしょうか？

スライド③〇と③①を何度も行きつ戻りつして見せます。



スライド 32

配布資料2-2のワークシートを確認し、それでは実際にYOUメッセージとIメッセージのセリフを作ってみましょう。まず、YOUメッセージからやってみましょう。



スライド 33

二人で会うことになって待ち合わせをしたという場面です。映画館とか、○○公園とか、地域にあった状況で説明してください。20分遅刻した彼氏に、彼女はカンカンで、彼を責めています。自分だったらどんなセリフを言うでしょうか？

実際にワークシートにセリフを書き込んでもらいます。



スライド 34

言われた彼氏もカッとなって言い返します。YOUメッセージのやりとり。どんなセリフになるか各自書き出しの中に書いてもらいます。

会場を回って、本人がOKしたら何人かの例を読み上げて紹介してもいいでしょう。



スライド 35

スライドに戻り、例として紹介します。



スライド 36

それでは、20分間待っていた彼女はどんな気持ちだったでしょう。待っていた時の夏子の気持ちを、そのまま言葉にして、どんなセリフになるか書いてみてください。



スライド 37

待っていた時の気持ちを聞いた彼は何と答えるでしょうか？

会場を回りながら、声掛けをして記入を促します。いい例があったら、本人の了解を得て読み上げて紹介します。



スライド 38

例を紹介します。

YOUメッセージとIメッセージの違いを感じてもらえたでしょうか？

付き合っている相手だけでなく、友達同士や、家族でもIメッセージが使えるといいと思います。

シーン1 春夫と夏子が対等だったら

春夫 今度の日曜、空いてる?

夏子 え~残念、その日、明子と約束してます。



春夫 え~がっかりだなあ、何時までかかるの?

夏子 修学旅行の同じ班だから、打ち合わせして、
旅行の買い物もするんだよ! 夕方までかかると思う。

春夫 そうかあ。じゃあ日曜は会えないね。

夏子 次の土曜日はどう? 空いてるよ。

春夫 あーよかった。じゃあ、土曜の午後に会おうか。

夏子 ありがとう、嬉しい、楽しみにしてるね。

対等な関係だったら、気持ちをきちんと伝えられる

シーン2 冬子と秋夫が対等だったら

冬子 ねえ、ねえ、秋夫、ケータイ、ちょっと見せて?

秋夫 え、なんで? いやだよ。

冬子 だって、他の女の子からメールとか、来てるんじゃ
ないかって、すごく気になるんだもん。

秋夫 ああ、そうなんだ。でも冬子のことは大事だけど、
友達も大切なんだよ。

冬子 えー、女の子も? そんなの私、いやだあ。

秋夫 ポクだって 冬子が他の男子としゃべってたら 気には
なるよ。でも、冬子の気持ちも大事にしたいんだ。

冬子 そうかあ。友達も大切だよね。
秋夫の気持ちもわかって、ちょっと安心。



おわりに…



・どんなに親しい人であっても

いやなことには NO と言っていい

・傷ついても、人には回復するパワーがある

・暴力のない社会を私たちの力で作ってい
きましょう

スライド 39

それでは、最初にロールプレイをお願いした生徒さんに、もう一回登場してもらい、最初のあのシーンは、二人が対等な関係だったら、どんな会話になるか、やってもらいます。と、最初の4人に再度登場してもらいます。(4人には、あらかじめ再演用のシナリオを渡しておきます。)

スライド 40

二つのシーンを演じ直してもらい、それぞれに感想を聞き、最初のロールプレイの時と比べてどうだったかを話してもらいます。

スライド 41

最後のまとめです。読み上げて確認します。

これから生きていく中で、傷つくことはたくさんあるけれども、人間は体や心に傷を受けてもゆっくりながら回復する力を必ずもっているので、あまり怖がらないでいいことを伝えます。

また若い人の力で暴力のない社会をつくってほしいこと、講演者も大人の責任として頑張っていく決意を伝えます。

アンケートを書いてください



スライド 42

アンケートを書く場合は、ここで書いて回収して終わります。

(アンケートの有無等は、授業の状況、学校の状況で変わります。)



(3) 中学校での指導事例

特 別 活 動 学 習 指 導 案

学校名：○○立○○中学校
 日 時：平成○○年○○月○○日(○)○時間目
 場 所：体育館
 学 年：○年
 指導者：教諭○○○○ 養護教諭○○○○

1 題材名 「男女の対等な関係」（学級活動(2)－エ・ク）

2 資料名 『対等な関係をつくるために』（DV防止ながさき）

3 題材設定の理由

性に興味、関心を抱き始める中学生の時期、男女交際にあこがれを抱く生徒も増えてくる。そんな中、友人や交際相手との関係において、自分勝手な言動から相手を傷付けたり、自分の気持ちをうまく相手に伝えることができずに悩む生徒も出てくる。

そこで、この時期に、男女がお互いに尊重し合って、対等な関係を築いていくことの大切さを理解し、望ましい行動選択ができるように本題材を設定した。

4 本時の学習内容（1／1）

(1) 本時の目標

男女が対等な関係を築くことが大切であることを理解し、自分の気持ちや相手の気持ちを尊重した適切な行動を実践しようとする。

(2) 展開

	生徒の学習活動	形態	予想される生徒の反応	教師の支援及び留意点	備考
導入 15分	1 本時の学習課題を知る。 ・2組（2人×2）のロールプレイを見て、感想を述べ合う。	一斉 個	<ul style="list-style-type: none"> ・いやだなあ ・なんだか怖い ・そこまでしなくても ・好きだからしようがない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートを配布する。 ○アレセーションソフト（以下、「スライド」）を使用する。 ○ロールプレイの感情表現に留意させる。 ○『夏子と秋夫の気持ちをワークシートに書いてみよう』 ・数名に発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン ・プロジェクター ・マイク2本 ・ワークシート（※中学校用資料1-1を参照・「ひとり言」は空欄にして提示）
展開	2 教師の説明を聞き考える。 3 「ネコ」の表情を見て、その気持ちを想像し、発表する。	一斉 一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・うれしい ・わくわくする ・ほっとする ・さびしい 	<ul style="list-style-type: none"> ○『対等な関係をつくれているか』スライドで説明 ○『対等な関係ってどんなものか』スライドで説明 ○『気持ちを言葉にしてみよう。』 ・楽しそうな「ネコ」と悲しそうな「ネコ」を 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド（使用順）①③⑥⑩⑪⑤⑫ ・スライド②④⑤ ・スライド②⑦⑧

			<ul style="list-style-type: none"> ・悲しい ・泣きたい 	<p>見て、吹き出しに気持ちを入れてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数名に発表させる。 ・どんな気持ちも大切であることをおさえる。 	
展開	4 教師の説明を聞き考える。	一斉		<p>○IメッセージとYOUメッセージについて、スライドで例を挙げて説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ㉙㉚㉛
25分	5 ワークシートへの記入を基に話し合う。	個	<p>[YOUメッセージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも遅れて何してんだよ。 ・いい加減にしてよ。 ・人のこと考えてるのか。 <p>[Iメッセージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅いから心配したよ。 ・着いて安心した。 	<p>○ワークシートに記入させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数名に発表させる。 <p>○スライドの画面で再確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・スライド ㉕㉖
	6 導入時の2組(2人×2)の新たなロールプレイを基に感想を出し合い、みんなで話し合う。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・後の会話は、自分の気持ちを素直に伝えられ、相手の気持ちも受け止めることができる。 ・初めの会話は、やっていていやな感じがしたけれど、後の会話は、良い感じだった。 ・好きでも、相手に自分の気持ちばかり押し付けたら良くないと分かった。 ・いやなこと、できないことも相手に伝えていい。 	<p>○導入時の2組の会話が自分の気持ちを上手に伝えるIメッセージであった場合はどうなるか、同じ生徒が再びロールプレイを行う場を設定する。</p> <p>○ロールプレイをした生徒に初めの会話と後の会話を比較しての感想を問い合わせ、みんなで話し合わせる。</p>	
まとめ10分	7 本時学習を振り返り、自己決定した今後の取組を書く。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・本時学習を振り返り、自由な視点から自己決定したことをワークシートに記入する。 	<p>○スライドでまとめをする。</p> <p>○本時の内容や実生活での気付きを基に、これから自分の行動について記述させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ㉛ ・ワークシート

※ 「備考」欄のスライド番号は、当該授業の実際に応じて記入する。

(3) 評価

- ・男女は対等な関係を築くことが大切だということを理解している。
- ・男女がお互いの人格を尊重する行動を実践しようとしている。

(4) 中学校用配布資料

中学校用資料 1-1 ロールプレイシナリオ

★シーン1 次の日曜、春夫は、夏子と会いたいと思っていますが、夏子にも予定があるようです・・・。

春夫 今度の日曜、10時にいつもの所で待ってるから。
夏子 ごめん、その日、悪いけど明子と会う約束したの。
春夫 え～明子だって？ 明子なんかとあまり付き合うなよ。
夏子 でも、あの、修学旅行の打ち合わせもするんだよ、同じ班だし・・・。
春夫 お前！ 僕と明子とどっちが大事なんだよ！
夏子 でも、もう約束したし、打ち合わせすんだら買い物にも行こうって・・・。
春夫 買い物だあ？ そんなの僕が一緒に行ってやるよ。すぐ明子に電話して断れよ！
夏子 わかったよ・・・。断るよ。
春夫 そうだよ、最初からそう言えばいいんだよ。これからは、おれに黙って勝手に予定決めるなよ。

<夏子のひとり言>

困ったなあ、明子になんて言えばいいんだろう。買い物も明子といっしょに行きたかったな。最近、春夫と付き合うのがつらくなってきたなあ、どうしたらいいんだろう。

★シーン2 冬子と秋夫はケータイのことでトラブルになっているみたいです。
ケータイのことでのトラブルは実はとても多いんです。
この二人の場合は・・・。

冬子 ねえ、ねえ、秋夫、あんたのケータイ、ちょっと見せてよ。
秋夫 いやだよ、どうするの。
冬子 いいから見せてよ（無理にケータイを取り上げる）。あれえ、女の子からメール来てるじゃないの、ひどーい！ あたしと付き合うんなら、他の女の子のアドは、いらないはずでしょ！ 削除しといてあげるからね（ピピピと削除してしまう）。
秋夫 えー、クラブの仲間のメアドだよ、削除しなくたっていいじゃないか。
冬子 （大声でどなる）あたしと付き合うなら他の子のアドレスは削除するのが常識じゃん。
私だって、秋夫以外の 男子のアド、全部削除したんだよ。
それとも、他の女の子と付き合いたいってわけ？
秋夫 そうじゃないけど・・・いいよ、分かったよ、他の女の子とは、もう絶対メールも電話もしないから。

<秋夫のひとり言>

どうしてメールチェックされないといけないんだろう。
なんだか窮屈でいやだなあ・・・。

中学校用資料 1-2 再演用ロールプレイシナリオ

(最後にもう一度登場して、下のシナリオで再演してもらいます。どうぞよろしく。)

2人が対等だったら こんな会話になるかも

☆シーン1の場合 対等な関係の春夫と夏子

春夫 今度の日曜、空いてる？

夏子 え～残念、その日、明子と約束してるの。

春夫 え～がっかりだなあ、何時までかかるの。

夏子 修学旅行の同じ班だから、打ち合わせして、旅行の買い物もするんだよ！
夕方までかかると思う。

春夫 そうかあ。じゃあ日曜は会えないね。

夏子 次の土曜日はどう？ 空いてるよ

春夫 あーよかった。じゃあ、土曜の午後に会おうか。

夏子 ありがとう、うれしい、楽しみにしてるね。

☆シーン2の場合 対等な関係の冬子と秋夫

冬子 ねえ、ねえ、秋夫、ケータイ、ちょっと見せて？

秋夫 え、なんで？ いやだよ。

冬子 だって、他の女の子からメールとか、来てるんじゃないって、すごく気に
なるんだもん。

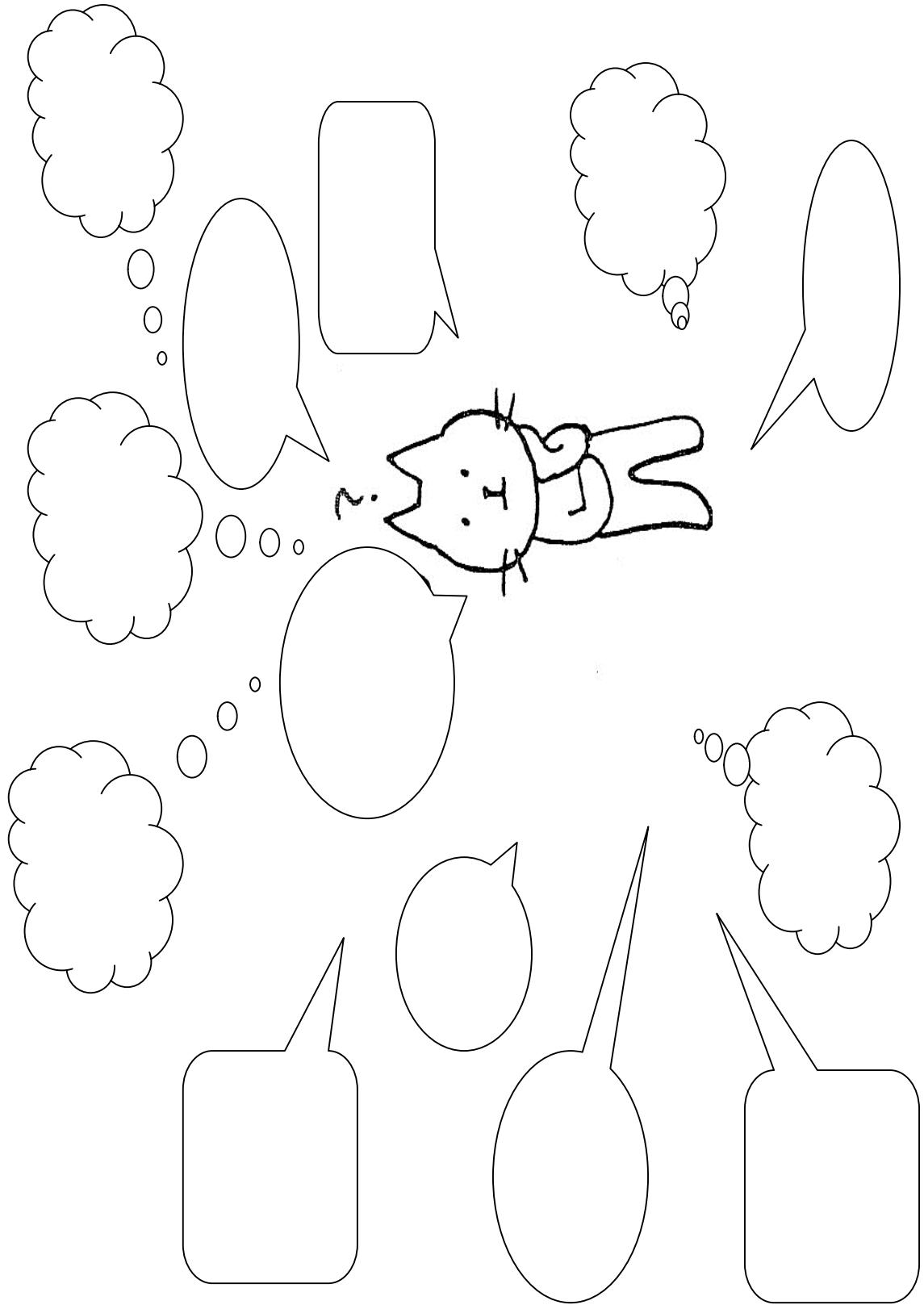
秋夫 ああ、そうなんだ。でも、冬子のことは大事だけど、友達も大切なんだよ。

冬子 えー、女の子も？ そんなの私、いやだあ。

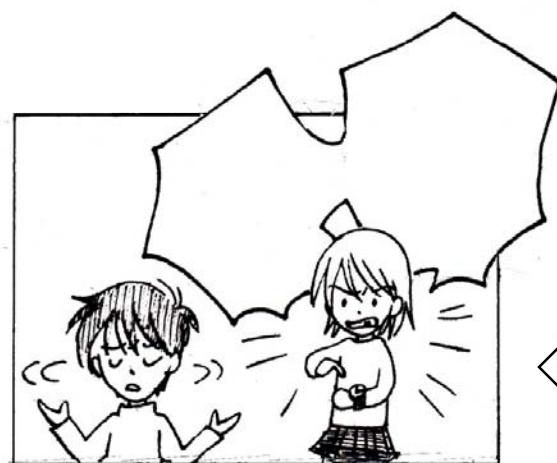
秋夫 ぼくだって 冬子が他の男子としゃべってたら 気にはなるよ。でも、冬子
の気持ちも大事にしたいんだ。

冬子 そうかあ。友達も大切だよね。秋夫の気持ちも分かって、ちょっと安心。

気持ちを表す言葉を、できるだけたくさん書いてみよう



中学校用資料 2-2 アイメッセージのワークシート



A 相手を責める言葉（ユーメッセージ）の場合、どんなセリフになるでしょうか。あなたなら何と言うか、セリフを書いてみてください。

20分待たされた彼女は、何と言っていますか。



責められた彼は、何と言うでしょうか。



B 自分の気持ちを言葉にするアイメッセージだったら、どんなセリフになるでしょうか？

20分待っていた間の気持ちを言葉にしてみましょう。

気持ちを聞いた彼は、何と答えるでしょうか。



中学校用資料3 アンケート

＜性別＞ どちらかに○を付ける 男子 • 女子

(1) 授業の中で印象に残ったのは、どんなことですか？ 番号に○を付けてください。
(○の数はいくつでもいいです)

1. 暴力についての話
2. 生徒の劇
3. デートDVについて
4. 自分らしさについて
5. 相談することの大切さについて
6. Iメッセージ・YOUメッセージ
7. その他 ()

(2) この授業は、あなたにとって大切だと思いますか。

- 思う • 思わない

(3) 人と付き合うときに大切なことは何だと思いますか(友人や家族も含めて)。

(4) あなたはデートDV(今日話されたような男女間での暴力)を、身近なところで現実に(テレビや本以外で)見たり聞いたりしたことありますか。

- ある • ない

(5) 今日の授業を受けて、感じたこと、思ったことを自由に書いてください。